

東下南葛飾郡守島町二八〇四所在

鐵管製造 株式會社隅田川精鐵所

右會社ハ現在職工約四百二十名ヲ僕傭シ居リ之等職工  
中約二百名ハ既報ノ如ク関東金屬労働組合向島支部ヲ  
組織レ本月六日發會式ヲ挙ゲタルガ其翌七日ヨリハ一  
般ニ怠業氣分ヲ呈シ平素ノ約七割ノ能率ニ低下セリ依  
フテ會社ニ於テハ九日午後三時職工側幹部タル高橋田  
子外三名ヲ事務所ニ招致シ專務取締役清岡榮之助ヨリ  
會社ニ対スル不滿アラバ相當考慮スベキニ依リ眞面目  
ニ作業ニ從事セラレタキ旨ヲ傳ヘ論入所アリタリ然ニ  
ニ職工側代表城戸房雄外五名ハ関東地方評議會本譯兼  
治ト共ニ十日正午事務所ニ清岡專務ヲ訪問會見、上別

記要求書ヲ提出即答ヲ求メ同專務ヨリ旨下工場長(眞田  
千秋)ニ名古屋方面ニ旅行中ニシテ十二日頃飯京ノ豫定  
ニ付飯京次第回答スベキ旨述ベタレラ以テ代表者ニ之  
ヲ諒トンテ其便退出シタルが恰好昼食後休憩時間ノ宣  
メヘ般職工ハ工場外廣場ニ參集シ居タルヲ以テ本譯兼  
治ヨリ要求ニ対スル会社ノ回答ハ工場長不在ノ為ノ判  
明セサルニ各々ノ勝利タルヤ相違ナレト報告スル所ア  
リ一般職工ハ始業時間トナルニ容易ニ就業セズ断ク午  
後一時四十分ヨリ就業シタルが依然怠業ヲ繼續シテ定  
刻退場翌十一日ハ平素通り作業ニ從事レ何等、行動シ  
見ガリシガ十二日午後三時同盟罷業ヲ決行セリ、其状況  
左記、如シ、